

つくる会 FAX 通信

第 111 号 平成 16 年 (2004 年) 4 月 22 日 (木) 送信枚数 1 枚
TEL 03-5800-8552 FAX 03-5804-8682 <http://www.tsukurukai.com>

「新しい教科書」文科省に検定申請 !! 「歴史」は改訂版 「公民」は新訂版

現行学習指導要領のもとに文科省が実施する 4 年ぶり 2 巡目の中学校教科書の検定に、扶桑社の改訂版「新しい歴史教科書」(4 月 19 日)と新訂版「新しい公民教科書」(4 月 13 日)が申請されました。「歴史」「公民」の検定申請は、前回と同様に 8 社と思われます。

検定は、来年の 3 月まで 1 年かけて行われます。申請教科書は、題名や出版社名、著者名のない、いわゆる「白表紙本」です。検定期間中、「白表紙本」は厳重に管理され、外部に洩れることがあってはなりません。

4 年前のことを思い起こすと、夏頃に扶桑社教科書の一部コピーが流通し、近隣諸国から圧力がかかりました。そして採択段階では、過激な扶桑社版阻止活動や放火テロ事件まで起きました。今回はそのようなことが起こらないように、静かに、公正に検定・採択が進められることが望まれています。

今度の「新しい教科書」の内容や編集の特色については、『史』7 月号誌上にてお伝えする予定です。ご期待ください。

センター試験の出題者 今後は氏名公表!

大学入試センター試験出題者の氏名公表問題をテーマに、去る 4 月 16 日昼、日本の前途と歴史教育を考える若手議員の会(会長 = 古屋圭司衆院議員)第 4 回総会が開かれ、荒川正昭同センター所長は、新たに任命する問題作成委員については公表する、これまでに任命した委員については本人の了解がとれた人から順次公表していく、とする方策を発表しました。若手議員の会側はこの方向を理解しましたが、公表を了解しない委員については、どのような人なのか、随時、文書で報告するように求めました。

若手議員の会としては、今後は、歴史教育、同教科書、センター試験の内容などについて詳しく取り上げて根本的な問題の解明・是正がなされるように勉強していくことにしています。その一貫として、全国の青年議員、女性議員と協力してシンポジウムを開催することも検討しています。